

地域交通サポート事業取組地区一覧（H28.3月末現在）

登録地区合計24地区 ※検討主体は全て自治会、町内会を母体とした組織

状況	地区数	地区名
本格運行中	9	戸塚区上矢部地区、戸塚区小雀地区、金沢区六浦地区、港南区日野ヶ丘地区、旭区四季美台・今川町地区、磯子区磯子台団地地区、泉区下和泉地区、緑区青砥・北八朔地区、青葉区玉川学園台地区
検討中	8	南区清水ヶ丘地区、磯子区洋光台地区、金沢区片吹地区、金沢区釜利谷地区、金沢区東朝比奈地区、金沢区高舟台地区、緑区武蔵中山台地区、泉区緑園地区
休止中	7	南区別所・中里地区、南区永田山王台地区、港北区菊名・篠原地区、青葉区奈良北地区、戸塚区柏尾富士見台地区、戸塚区深谷町・泉区下和泉地区、瀬谷区南瀬谷地区、
計	24	

(1) 新たなバス路線導入の検討

地区名	検討主体 (組織名称)	設立時期 打合せ回数	地区の状況	取り組み内容 (検討ルート)	進捗状況 H28.3月末現在	主な課題 (採算確保以外)
1-1 青葉区 奈良北地区	奈良北地区 ミニバス 実現の会	H19年 9月21日 打合せ回数 10回	◎丘陵地 ◎玉川学園駅 から約1km ◎約4,000世帯 約9,000人	<u>新たなバス路線 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 玉川学園前駅～ 地区内～ こどもの国駅間	◎駅への乗入れについ て町田市と協議する も難航 (H19～H23) ◎地域活動休止中	①自治体間横断路線 ②既存バス利用促進 に取組変更(2- 2地区の取組を応 援)
1-2 港南区 日野ヶ丘地区	日野ヶ丘 町内会交通 問題研究 会	H19年 10月9日 打合せ回数 42回	◎丘陵地 ◎港南中央駅、 上永谷駅から 約1km ◎約1,000世帯 約2,500人	<u>新たなバス路線 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 上大岡駅～地区間	◎本格運行開始 (H24.4.2) ◎増便(H25.9.2) ◎地域の活動が、あした のまち・くらしづくり 活動賞の振興奨励賞 を受賞(H25.11.30)	地域住民への 周知、利用維持・促 進等
1-3 金沢区 六浦地区	六浦地域 交通対策 連絡会	H20年 3月12日 打合せ回数 25回	◎丘陵地 ◎六浦駅から 約1km、 ◎地区内に大規模 団地あり ◎約1,000世帯 約3,000人	<u>新たなバス路線 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 六浦駅～地区間	◎路線新設 (H21.9.7) ◎バス停新設 (H22.12.20)	地域住民への 周知、利用促進等
1-4 金沢区 片吹地区	片吹地区 交通対策 委員会	H24年 10月16日 打合せ回数 18回	◎丘陵地 ◎能見台駅、金沢 文庫駅から 約1km ◎約500世帯 約1,200人	<u>新たなバス路線 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 <u>能見台駅～地区内 ～金沢文庫駅間</u>	◎アンケート実施 (H25.3配布) ◎検討ルート実車確認 (H26.8) ◎ルート・停留所合意 (H27.4) ◎実証運行開始 (H27.10.1)	①地区内の合意形成 ②事業者調整 ③実証運行に向けた 利用啓発
1-5 金沢区 釜利谷地区	釜利谷 地域交通 協議会	H25年 6月11日 打合せ回数 13回	◎丘陵地 ◎金沢文庫駅から 約2.5km ◎約2,000世帯 約5,500人	<u>新たなバス路線 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 <u>金沢文庫駅～地区間</u>	◎アンケート実施 (H25.9配布) ◎検討ルート実車確認 (H26.8) ◎需要調査実施 (H27.12配布)	①地区内の合意形成 ②事業者調整

1-6 緑区 武蔵中山 台地区	武蔵 中山台 交通対策 委員会	H25年 11月11日 打合せ回数 8回	◎斜面地 ◎中山駅から 約2km ◎約400世帯 約1,000人	<u>新たなバス路線 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 <u>中山駅～地区間</u>	◎アンケート実施 (H26.1) ◎検討ルート実車確認 (H26.12) ◎ルート・停留所合意 (H27.11) ◎実証運行開始 (H28.3.26)	①地区内の合意形成 ②実証運行の利用啓 発
1-7 金沢区 東朝比奈 地区	湘南八景 自治会 交通問題 対策 委員会	H26年 7月8日 打合せ回数 6回	◎丘陵地 ◎六浦駅から約 1.5km ◎約2,000世帯 約6,000人	<u>新たなバス路線 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 <u>六浦・金沢八景駅 ～地区間</u>	◎アンケート実施 (H26.9)	①地区内の合意形成 ②事業者調整

(2) 既存バス路線の増便等改善の検討

地区名	検討主体 (組織名称)	設立時期 打合せ回数	地区の状況	取り組み内容 (検討ルート)	進捗状況 H28.3月末現在	主な課題 (採算確保以外)
2-1 戸塚区 上矢部 地区	ラムーナ 交通サポ ート 検討プロ ジェクト	H19年 11月29日 打合せ回数 18回	◎旧工業地区の跡 地の団地 ◎戸塚駅から 約2km ◎約600世帯 約2,500人	<u>既存バス路線 (神奈中バス)の 増便等改善の検討</u> 〔検討ルート〕 戸塚駅～地区間	◎再編実施 (H21.6.8) ◎最終バス便時間繰下 げ(H22.2) ◎増便(H22.9) ◎増便(H23.6)	地域住民への 周知、利用促進等
2-2 青葉区 玉川学園 台地区	玉川学園 台交通改 善委員会	H20年 5月20日 打合せ回数 31回	◎鶴川駅から約 2km 青葉台駅から 約5km ◎約500世帯 約1,500人	<u>既存バス路線 (小田急バス又東急バ ス) の増便等改善の検討</u> 〔検討ルート〕 鶴川駅又は青葉台駅 ～地区間	◎地域住民の既存バス 利用促進活動を推進 ◎地域、バス事業者を交 えた意見交換実施 (H24.8) ◎地域の活動を連合町 内会へ説明し、理解を 求める(H26.1) ◎ダイヤ改正実施 (H26.8.31、H26.9.1)	利用維持・促進等
2-3 緑区 青砥・ 北八潮 地区	青砥北八 潮地区交 通協議会	H20年 7月7日 打合せ回数 13回	◎中山駅、川和町 各駅から約1km ◎約2,500世帯 約5,000人	<u>既存バス路線(東急バ ス)の延伸等改善の検 討</u> 〔検討ルート〕 青葉台駅～北八潮間を 中山駅まで延伸	◎中山北山田線開通に 伴い、中山駅まで延伸 (H26.5.1)	地域住民への周知、 利用維持・促進等
2-4 南区 永田山王 台地区	山王台交 通対策委 員会	H21年 10月28日 打合せ回数 7回	◎丘陵地 ◎弘明寺駅から 約1km ◎約2,000世帯 約6,000人	<u>既存バス路線 (神奈中バス)の 延伸等改善の検討</u> 〔検討ルート〕 (案1)永田みなみ台団 地を循環延伸 (案2)案1を更に 永田山王台内に延伸	◎乗合利用の希望者が 少なく、活動がまとま らない ◎地域活動休止中	取組の方向性につ いて地域で模索し ていく
2-5 戸塚区 深谷町・ 泉区下和 泉地区	4号線バ ス問題懇 談会	H23年 10月13日 打合せ回数 13回	◎環4沿線 ◎いずみ中央駅か ら約5km ◎約6,000世帯 約18,000人	<u>既存バス路線(神奈中) の再編等改善の検討</u> 〔検討ルート〕 いずみ中央駅 ～横浜医療センター	◎アンケートの結果、需 要が見込めず ◎地域活動休止中	周辺の開発状況をみ ながら、地域で模索 していく

2-6 泉区 緑園地区	緑園バス 運行推進 協議会	H24年 4月12日 打合せ回数 25回	◎丘陵地 ◎緑園都市駅 から約1km ◎約5,800世帯 約14,700人	<u>既存バス路線 (神奈中又は相鉄バス) の延伸等改善の検討</u> 〔検討ルート〕 二俣川駅～地区内～緑 園都市駅間 弥生台駅～地区内～緑 園都市駅間	◎アンケート実施 (H24.10) ◎関係事業者ヒアリン グ実施(H25.11) ◎バス停現場立会 (H26.8) ◎ルート・停留所合意 (H27.3) ◎実証運行開始 (H27.12.1)	①地区内の合意形成 (ルート、停留所) ②事業者間調整 ③実証運行に向けた 利用啓発
2-7 磯子区 磯子台団 地地区	磯子台団 地地域交 通協議会	H24年 5月9日 打合せ回数 21回	◎丘陵地 ◎能見台駅から 約3km ◎約850世帯 約2,400人	<u>既存バス路線(京急バ ス)の延伸等改善の検 討</u> 〔検討ルート〕 能見台駅～地区間	◎実証運行開始 (25.12.16) ◎本格運行開始 (H26.2.16)	利用維持・促進等
2-8 泉区 下和泉 地区	下和泉地 区交通対 策委員会	H24年 6月14日 打合せ回数 24回	◎下飯田駅から 約1.8km ◎環状4号沿い ◎1000世帯 約2400人	<u>貸切バスの乗合バス化</u> 〔検討ルート〕 いずみ中央駅～地区間	◎実証運行開始 (H25.9.17) ◎本格運行開始 (H26.4.1)	地域住民への周知、 利用維持・促進等
2-9 磯子区 洋光台 地区	洋光台バ スルート 検討会	H26年 5月1日 打合せ回数 5回	◎洋光台駅から約 1km ◎対象範囲:未定	未定	—	取組の方向性につい て地域で模索してい く
2-10 金沢区 高舟台 地区	高舟台・ウ ッドパー ク交通 協議会	H26年 10月20日 打合せ回数 8回	◎金沢文庫駅から 約3.5km ◎2,000世帯 約4,800人	<u>既存バス路線(京急バ ス)の再編等改善の検 討</u> 〔検討ルート〕 金沢文庫駅～地区内	◎第1回打合せ実施 (H26.11.22) ◎アンケート実施 (H27.5)	今後、取組の方向性 について検討予定

(3) 新たなワゴン型車両の導入の検討

地区名	検討主体 (組織名称)	設立時期 打合せ回数	地区の状況	取り組み内容 (検討ルート)	進捗状況 H28.3月末現在	主な課題 (採算確保以外)
3-1 戸塚区 小雀地区	小雀西地 区交通対 策委員会	H19年 10月18日 打合せ回数 35回	◎丘陵地でかつ 道幅が狭い。 ◎大船駅から 約4km ◎約2,000世帯 約4,700人	<u>新たなワゴン型車両の 導入の検討</u> 〔検討ルート〕 大船駅～地区間	◎本格運行開始 (H21.7.6) ◎大船駅バスターミナルへの入構 (H22.3.1) ◎小児運賃導入 (H23.8.1) ◎増便(H24.4.2)	①利用増進に向けた 運行ダイヤ改正 (H24.4月改正済) ②地域住民への 周知、利用促進
3-2 旭区 四季美 台・今川 町地区	コミュニ ティバス 「四季め ぐり号」運 行委員会	H25年 4月19日 (前組織設立は H20年6月23 日) 打合せ回数 99回	◎二俣川駅、鶴ヶ 峰駅から 約1～2km ◎約2,000世帯 約6,000人	<u>新たなワゴン型車両の 導入の検討</u> 二俣川駅～四季美台地 区～鶴ヶ峰付近	◎実証運行開始 (H24.4.2) ◎ダイヤ等改正 (H24.6.11) ◎本格運行開始(H25. 4.1) ◎車両ステップ改良 (H25.6.18) ◎回数券導(H25.9.2) ◎バス停名称変更 ザ・プライスー スーパー三和 (H26.6) ◎協賛獲得の取り組み (H26.10) ◎アンケート実施 (H27.8)	①地域住民への周 知、利用維持・促 進等 ②本格運行後の各種 取組に対する地域 の自立した活動

3-3 戸塚区 柏尾富士 見台地区	柏尾富士 見台バス 検討委員 会	H25年11月 27日 打合せ回数 9回	◎丘陵地 ◎戸塚駅から約 2km ◎約450世帯 ◎約1,300人		◎アンケートの結果、需 要が見込めず ◎地域活動休止中 (H26.10~)	取組みの方向性につ いて、地域で模索し ていく
----------------------------	---------------------------	-------------------------------	---	--	--	-------------------------------

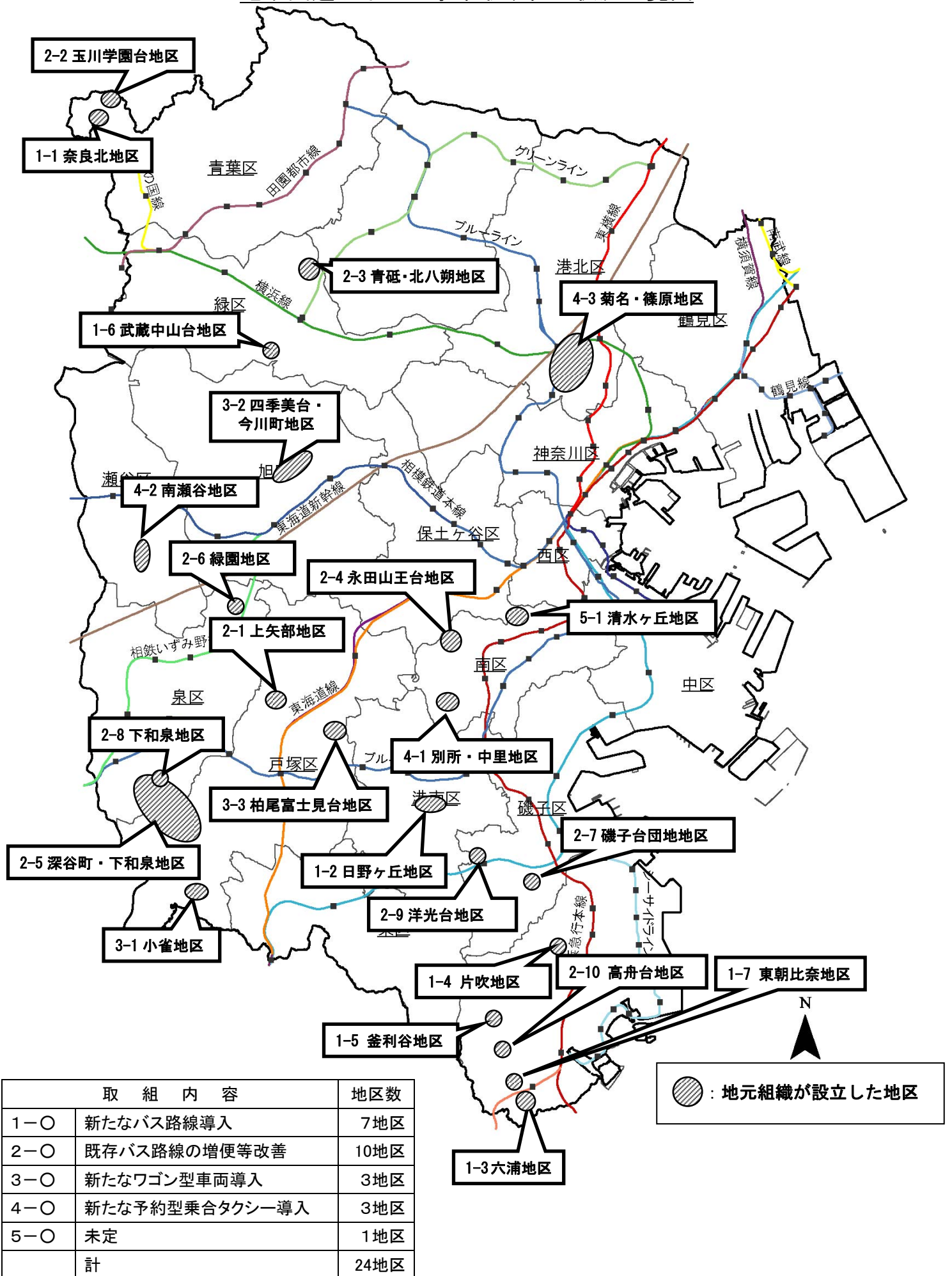
(4) 新たな予約型タクシー導入の検討 (取組休止中)

地区名	検討主体 (組織名称)	設立時期 打合せ回数	地区の状況	取組み内容 (検討ルート)	進捗状況 H28.12月末現在	主な課題 (採算確保以外)
4-1 南区 別所・ 中里 地区	別所・中里 地区シャ トルバス 本格運行 実行委員 会	H20年 5月23日 打合せ回数 9回	◎丘陵地 ◎上大岡駅から 約2km ◎約900世帯 約2,000人	<u>新たな予約型乗合タク シー導入の検討</u> 〔検討ルート〕 上大岡駅~地区間	◎乗合タクシー及びシ ャトルバスの実証運行 を実施したが、採算が取 れないため、新たな運行 形態の検討を進めるも、 地域代表者が不在とな る ◎地域活動休止中	①地域ニーズの 再確認 ②地域の担い手を 模索
4-2 瀬谷区 南瀬谷 地区	南瀬谷交 通検討委 員会	H20年 5月30日 打合せ回数 13回	◎三ツ境駅から 約3km ◎約1,300世帯 約3,200人	<u>新たな予約型乗合タク シー導入の検討</u> ※三ツ境駅等3地区~ 地区間	◎乗合利用の希望者が 少なく、予約型乗合タク シーは困難 ◎地域活動休止中	取組の方向性につ いて地域で模索してい く
4-3 港北区 菊名・ 篠原地区	菊名・篠原 丘陵地 シャトル バス実行 委員会	H20年 5月16日 打合せ回数 36回	◎丘陵地 ◎菊名駅から 約1km ◎約5,000世帯 約1万人	<u>新たな予約型相乗り タクシー (ハイヤー) 導入 の検討</u>	◎地元有志による相乗 りハイヤーを導入した ものの、利用者がおら ず、運行できなかった ◎地域活動休止中	①地域住民の更なる 周知 ②取組内容の見直し

(5) 未定

地区名	検討主体 (組織名称)	設立時期 打合せ回数	地区の状況	取組み内容 (検討ルート)	進捗状況 H28.3月末現在	主な課題 (採算確保以外)
5-1 南区 清水ヶ丘 地区	地域バスを 走らせる市 民の会	H26年 4月8日 打合せ回数 15 回	◎丘陵地 ◎南太田駅から 約1km ◎対象範囲：未定	未定	◎アンケート実施 (H27.6)	取組の方向性につ いて地域で模索し ていく

地域交通サポート事業取り組み状況一覧図



取組内容	地区数
1-○ 新たなバス路線導入	7地区
2-○ 既存バス路線の増便等改善	10地区
3-○ 新たなワゴン型車両導入	3地区
4-○ 新たな予約型乗合タクシー導入	3地区
5-○ 未定	1地区
計	24地区

● : 地元組織が設立した地区